



# Good News for Japan **とぎのこえ**

## こんな事があるのですか?!

徳永 幸次郎



イエス・キリストを信じて生きる人生、それは、思わず、「こんな事があるのですか?!」と驚いてしまう、恵みあふれる生き方です。

最近、留学生として日本に来ていた台湾の青年が、私が責任者である横浜小隊(教会にあたる)に、出席するようにになりました。彼は、台湾の救世軍でクリスチャンになっていました。そして、四月初めのこと、彼のお母さんが来日し、横浜小隊に来てくださいました。

実は、一九九九年の台湾大地震の時、私は日本の救世軍医療チームのコーディネーターとして、被災地に行きました。その支援がなされた地域には、救世軍がありませんでした。救世軍の活動をきっかけに、その後小隊ができました。そして現在は、その小隊会館に入りきれないほどの人が集うようになり、大きなホー

ルを借りて集会をおこなっているというのでした。そうですね。神様は、「こんな事があるのですか?!」と、私たちを驚かせる、不思議なことをなさるので

今から三十七年前に、私はイエス・キリストを信じました。そのきっかけは、中学、高校の時に通った伝道系の学校で聞いた、お坊さんによる宗教の時間の最後のひと言でした。

「キリスト教について知りたかったら、救世軍に行ったらよい。面白い先生がいる。」

その数年後、大学生の私は、そのひと言を思い出し、救世軍に行きました。そして、「面白い先生」に導かれ、伝道徒からクリスチャンになりました。私がこの話をする時、しばしば、多くの人に、

「そんな事があるのですか?!」  
と言われますが、これは事実なのです。

救世軍は、一八六五年に、ウイリアム・ブースとカサリン・ブース夫妻によって始められました。当時、人生の岐路に立たされた二人は、安定した収入のある働きを捨て、東ロンドンの最

謹んで被災された方々にお見舞いを申し上げます。一日も早い心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

も貧しい人、問題を抱えた人のところに行つて、神の愛を語り、実践する生き方を選びました。すると、次に救われる人々、二人の働きに共感して支える人々が起こされていきました。

この、神の愛を具体化する働きは世界中に知れ渡り、彼の在世中に、五十八の国に広がっていきました。

ブース夫妻は、「こんな事があるのですか?!」ということを最も経験した人だと思われまふ。それから約百五十年の時を経て、現在、救世軍の働きは、百二十八の国と地域に広がっています。神様は今も、「こんな事があるのですか?!」と驚くほどの恵みの業をおこなつておられるのです。

今から約二千年前、神様は、「こんな事があるのですか?!」という、驚くべき、最もすばらしいことをおこなわれました。それは、私たちが一人も残りなく、罪から救われるために、イエス・キリストを遣わしてくださった、ということでした。そして、誰でも「イエス・キリストは私の主です」と

告白するならば救われる、救いの道を備えられました。聖書にはこうあります。

「口でイエスは主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマの信徒への手紙10章9節)

私たちは、罪を悔い改め、イエス・キリストを信じる時に救われます。人類史上最大の「こんな事があるのですか?!」ということは、イエス・キリストが私たちに救うために十字架に架かれ、復活されたことです。この復活されたイエス様を信じる時、私たちは、驚くような恵みの人生に導かれます。

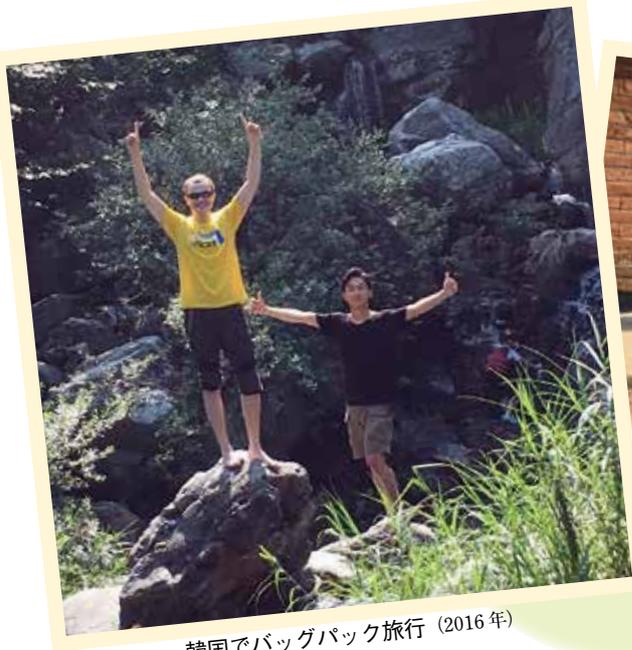
あなたもイエス・キリストを信じて、「こんな事があるのですか?!」という人生を経験してみませんか?  
(救世軍士官(伝道者))

救世軍創立記念日  
7月2日



〈インタビュー〉

# 私たちの人生は、 神様の御手の中に



韓国でバグバック旅行 (2016 年)



マラウイ共和国への支援活動に参加 (2010 年)

*I'm in His hands, I'm in His hands;  
Whatever the future holds, I'm in His hands;  
The days I cannot see have all been planned for  
His way is best, you see; I'm in His hands.  
What though I cannot know the way that leads  
I still can trust and freely follow His commands;  
My God, who watches o'er me;*



イアン&エイミー・ハントさん

昨年からは、英語教師として日本で生活している、イアン・ハントさん、エイミー・ハントさん夫妻。折を見ては、二人そろって、救世軍のジャパン・スタッフ・バンド(英国式ブラスバンド)に参加しています。笑顔の素敵なお二人にお話を伺いました。

## 来日のきっかけは？

**エイミー** 私たちは、二〇一三年から一年間、韓国に住み、二人とも江陵の小さな町で英語を教えていました。それは、とても素晴らしい経験でした。けれども一年しかいられないのを知っていたので、契約が終わるとアメリカに帰りました。帰郷して生活を始めたので

**エイミー** 私たちは、二〇一三年から一年間、韓国に住み、二人とも江陵の小さな町で英語を教えていました。それは、とても素晴らしい経験でした。けれども一年しかいられないのを知っていたので、契約が終わるとアメリカに帰りました。帰郷して生活を始めたので

ですが、二人とも何とも落ち着かない思いになり、また海外に行きたいという衝動が強くなったのです。  
**イアン** 私は、高校で日本語のコースを履修して以来ずっと日本に惹かれていました。そこで、日本での英語教師の仕事を探し、いくつかの会社に応募しているうちに、ああ、日本に来ることは神様のご計画だ、とはつきりと感じるようになりました。

で、母は、青少年の働きの責任者、父は、ブラスバンドの楽長と唱歌隊(小隊専属の合唱団)のリーダーをしていました。家族そろってバンドと唱歌隊に属し、私も子どもの頃から小隊のいろいろな活動に積極的に参加していました。

その後、私の家族は、イリノイ州のシカゴに移り住み、ノリッジ小隊に通うようになりました。母は、教員、父は製薬会社に勤めていましたが、現在は引退後の生活を楽しんでいます。二人の姉は、シカゴにある救世軍の本部で働いています。長女は弁護士、次女はメディアアプロデューサー兼グラフィックデザイナーです。  
**イアン** 私は、オハイオ州で生まれ、三歳の時にミシ



エイミーの家族とカラマズー小隊のメンバー

ガン州に引越しました。両親、兄、姉がいます。父は製品企画の仕事をしていて、母は専業主婦です。兄は青年への宣教の働きと、サッカーのコーチをしています。姉は、動物医療の仕事をしています。皆、フートンハイツ・シタデルバンド小隊に通っています。家族全員フートンハイツ・シタデルバンドに属しています。母は、以前、唱歌隊のリーダーもしていました。  
**エイミー** そうですね。私の父が楽長をしていたので、私も楽器を演奏することが楽しかったです。バンドメンバーが大好きですし、高校時代は連隊(数小隊が属す地域の単位)バンドにも参加して、演奏技術と信仰的な成長の助けを得ていました。また、生涯の友を得る時でした。もっと広い地域から集まる音楽キャンプに参加することも大好きでした。音楽の技術を磨き、聖書の御言葉を学び、他のクリスチャンと交流できる素晴らしい十日間でした。  
**イアン** 私の友人のお父様が、フートンハイツ・シタデルバンドの楽長でした。私は、青少年バンドを卒業して、救世軍の信徒になっ

お二人とも音楽一家に育たれたんですね。

た時に、そのバンドに招かれ、メンバーになりました。バンドは私にとって、家族のようであり、私の元氣、靈的な知恵、そして喜びの源です。このバンドでの経験が、救世軍のバンドメンバー、そして音楽家としての私を形造ってくれました。今、母国とは地球の約半周も離れた日本でジャパン・スタッフ・バンドに参加させてもらっています。ここでも、自分がこれまで大切にしてきた、神様がくださった音楽の賜物を、神様のすばらしさを伝えるために用いたい、という思いをメンバーと共有できるので、本当に喜んでいきます。

**クリスマスチャンになったとき  
っかけは？**

**エイミー** 私は忘れっぽいので、初めてイエス様を自分の救い主として信じた時のことをはつきりとは覚えていないのです。たぶん、六歳か七歳の時でした。でも、その後、私が大学生だったある日、本当に突然に「私は天国に行く」ということが「わかった」のです。これは、私の人生で初めて経験した、神様からの明確なメッセージだとわかりました。

**イアン** 私は、小さい時に、

ごく素直にイエス様を信じることができました。ただ、信仰生活を送り、成長する中で、いつも、

「私はなぜ、この聖書の神を信じているのか」と自問自答しています。この問いは、挫折や不満から出てくるものではなく、信仰の原点に戻るためのものです。キリストが私を愛しておられること、そして、私がキリストを愛している、ということを確認しています。私は、この神様の愛を、世界中に表したいと思っています。

**お二人の出会いについて  
伺っていますか？**

**イアン** 私たちは救世軍のサマーキャンプで出会いました。二人とも、初めは、一参加者、大きくなってからは、キャンプのスタッフとして働きました。知り合ってから、五年目に結婚しました。七月でちょうど五年になります。

**エイミー** イアンはとてもかわいかったんですよ！ 今もですが。(笑) 魅力的で、イエス様のことが大好きでした。私は、彼の髪も大好きで



5年前の7月に結婚



を心に留めて、常に神様に信頼するように心がけています。  
**イアン** 私は、

好きだ、と答えています。私はけらけら笑う姿を見るのが好きなので、バンドの反対側で妻の笑っている声が聞こえた時に、もう、まいてしまいました！ 彼女の魅力の勝ちでした！

**好きな聖書の言葉がありますか？**

**エイミー** 箴言三章五、六節の

「心を尽くして主に信頼し、自分の分別には頼らず、常に主を覚えてあなたの道を歩け。そうすれば、主はあなたの道筋をまっすぐにしてください」

です。私は、心配性で、つくづくよしがちなのです。が、毎日、この聖書の言葉

「主があなたたちのために戦われる。あなたたちは静かにしていなさい」(出エジプト記14章14節)

です。私が小学校四年生の時、クリスマスチャンの担任の先生が、ご自分の机にこの聖書の言葉を書いて貼っておられました。その言葉を讀んだ時、神様が私と一緒ににおられること、そして、この聖書の御言葉は真理だと初めて感じたことをよく覚えています。

**将来について考えている  
ことがありますか？**

**イアン** 私たちが、自分の人生を生きて、ということ、将来を見据えて挑戦する、ということではないでしょうか。エイミーも私も様々な計画を立てることが好きなので、神様が私たちにもっておられるご計画を受け入れる準備ができています、とは言いがたいかもしれません。けれども、神様は何度も何度も繰り返し、神様が私たちにもっておられるご計画は完全かつ最高の、神聖なもので

ある、ということを示してくださいました。神様のご計画を知らされることなく、そのご計画に満足する、というのは難しいことですが、神様は私たちが信仰によって行動し、私たちへの神様の御愛に信頼するように、と招いておられることを知っています。

**箴言に、**

「人の心には多くの計らいがある。主の御旨のみが実現する」(19章21節)とあるように、私とエイミーはよく、将来のことを考えながら、『私は神の御手の中にある』(歌詞は最後に)という歌を歌っています。

明日のことについて、私のキャリアの次のステップについて、二人に子どもが与えられることなど…。私たちが考えていてもいなくても、そして、私の心にとんな思いがあっても、私は神様が私に、私たちに、そしてすべての人にご計画をもっておられることを知っているのです。慰められています。



ジャパン・スタッフ・バンドで

**エイミー** 私たちは、神様が今後どんなご計画を私たちに与えてくださるうとしているのかを知りません。でも、私たちが必要とされている場所に導かれ、私たちがいるべき時に、私たちがなすべきことをするということを、心から信じています。

私は神の御手の中にある  
私は神の御手の中にある  
どんな未来であつても  
私は神の御手の中にある  
まだ見ることはない日々  
それは、すべて私のため  
神がご計画されたもの  
神の道は最善  
そう  
私は神の御手の中にある  
(ファイル・リーガー詩)

裏  
この部分を封書か葉書に貼り、  
面下の救世軍にお送りください。

クリトリ

ご住所

ご氏名

□ 私の近くの救世軍を紹介してください。

□ キリスト教についてもっと知りたいです。

□ 『ときのかえ』の購読を申し込みます。

創立者 ウィリアム・ブース 大将 アンドレ・コックス (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 ケネス・メイナ (救世軍本営 東京都千代田区) http://www.salvationarmy.or.jp



### 世界をみつめて

#### 〈イギリス〉爆発事件の起きた、マンチェスターでの支援活動

5月22日(月)夜、イギリスのマンチェスター・アリーナの入り口付近で起きた爆発事件によって、23人の命が失われ、59人が負傷して病院に搬送されました。救世軍は、その事件の夜から救援に携わる人々への支援を開始しました。救世軍の最高指導者であるアンドレ・コックス大将は、祈りを促す声明を発表。



追悼の祈りを献げ、集う人々に声をかける

その地区の青少年活動の責任者は、人々が追悼のために集まる広場に赴き、多くの幼い子どもや青年の命が奪われて精神的に打撃を受けている人々の心に寄り添い、悲しみを共有しながら支援を継続しています。

#### 〈フィリピン〉暴動から避難する人々への支援活動

5月23日(火)、フィリピンの南部ミンダナオ島全土を中心に、イスラム系武装勢力による暴動が起き、市民生活を脅かしています。ミンダナオ島マラウィ市では、治安部隊との交戦も続き、多くの市民は、イリガン市に避難。イリガン市の社会福祉課は、一時避難所を提供していますが、長期的な滞在場所の必要が生じています。



避難している人々

救世軍は、市の社会福祉課に協力し、イギリスにある救世軍本部からの支援も受け、300家族、約2,000人分の生活物資(飲料水、米、コーヒー、砂糖、牛乳、敷布団、毛布)を避難している人々に提供しました。

#### 〈マカオ〉マカオに新しい特別支援教育センターを開設



他の多くの宗教指導者もこの働きに協力しています。

5月17日(水)、救世軍は、マカオにある家族支援センターに、新しく特別支援教育センターを開設しました。この働きは、特別支援を必要とする子どもたちと家族をサポートするために設けられました。マカオの他の多くの宗教指導者もこの働きに協力しています。

#### 〈スリランカ〉洪水被災地での支援活動

5月31日(木)、モンスーンによる洪水と土砂崩れによって、スリランカ南西部の地域では、約200人が死亡し、96人が行方不明となる被害が出ました。家屋の1,500棟が倒壊、数千軒が被災した中、50万人以上が避難を余儀なくされています。救世軍の施設もこの災害の影響を受けていますが、イギリスにある救世軍本部からの支援を受け、スリランカ政府や自治体、他の団体と協力して、必要な物資の供給や、汚泥の撤去作業を手伝う等の支援活動を展開しています。

#### 〈日本〉英語によるメッセージチャンネル開設

5月より、日本で生活している英語圏の人のためのメッセージチャンネルが、インターネット上のユーチューブに開設されています。聖書からのメッセージなどが随時更新されます。  
(http://bit.ly/SArmy\_JP)



## 2017年 克己週間募金 結果報告

この度の克己週間募金(3/1~4/30)へのご協力、ありがとうございました。心からの感謝とともに、下のとおり結果をご報告申し上げます。

(単位:円)	
北海道地区	682,400
関東東北地区	1,653,999
東京東海地区	6,784,140
西日本地区	2,369,200
医療部	515,928
社会福祉部	1,694,850
士官学校	1,241,565
本営(本部)	97,518
全国合計	15,039,600
(2017年5月31日 現在)	

**救世軍とは**  
The Salvation Army

プロテスタントの国際的なキリスト教会で、どんな人も神を信じれば直ちに救われ、きよい生活をおくることができる、との信仰に立つて活動しています。

創立者はイギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブース。一八六五年、東ロンドンのスラム街で伝道を始めました。飢えている人には食べ物、家のない人には宿泊場所を、仕事のない人には職業の斡旋を、アルコールにおぼれる人や搾取される女性たちには回復・更生のための施設を提供し、物心両面からの救いを目指したのです。

本人で最初に軍平は、当時の社会問題に取り組み、廃娯運動や結核療養所設立などに力を尽くして、キリスト教界だけでなく、明治・昭和初期の社会福祉史にもその名を残しました。

現在、日本の救世軍では、四十三の小隊と、十九の社会福祉施設(一つの病院(ホスピス併設)を通して、働きを進めています。また、街頭生活者支援、災害被災者に対する長期にわたる復興支援をおこなっています。

富んだ軍隊流の組織を取り入れ、「The Salvation Army」と名づけました。

今では、百二十八の国と地域に広がり、災害被災者支援、難民支援、開発途上国の自立支援などの働きを含め、心と体と魂の救いのために、小隊(教会にあたる)、社会福祉施設、病院を通して働きを進めています。

日本では一八九五(明治28)年に働きが始まりました。日

#### (取扱支部)

救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

発行日及び定価  
発行日 毎月一日・十五日  
定価 一日号一部四〇円(〒六〇) 十五日号一部六〇円(〒六〇) クリスマス特集号(十二月一日号) 一部一〇〇円(〒七〇) 一年分(二六〇円)送料七五円 振替・〇〇一八〇五四四〇〇

発行兼印刷人 救世軍 代表者 ケネス・メイナ 編集人 寺澤 眞由子 〒101-0051 東京都千代田区 神田神保町二一十七 電話 東京(03)三三七〇八八一 発行所 救世軍本営 印刷所 図書印刷株式会社

(この欄に通信文を書くとは第三種扱いになりません)